

東京佼成ウインドオーケストラ



Tokyo
Kosei Wind
Orchestra

第145回 定期演奏会

東京芸術劇場Presents

プラスティーク2019参加公演

#145 Subscription Concert

10 / 5
2019
Sat

開演:14:00 (開場:13:00)

東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111(代表)

J.S.バッハ／D.ハンスバーガー 編 Johann Sebastian Bach / Donald Hunsberger

前奏曲とフーガ 変ホ長調「聖アン」BWV552

Prelude and Fugue in E-Flat Major, BWV 552

J.S.バッハ／P.グレインジャー 編 Johann Sebastian Bach / Percy Grainger

楽しい鐘の音（「狩のカンタータ」BWV208 より「羊は安らかに草を食み」）

Blithe Bells (Sheep May Safely Graze for Hunting Cantata, BWV208)

J.S.バッハ／伊藤康英 編 Johann Sebastian Bach / Yasuhide Ito

ウィンド・アンサンブルのための シャコンヌ（2017年版）

Chaconne for Wind Ensemble (2017 version)

酒井健治 Kenji Sakai

デチューン[名古屋フィルハーモニー交響楽団との共同委嘱新作]

Detune (Co-commissioned work by TKWO and Nagoya Philharmonic Orchestra)

高 昌帥 Chang Su Koh

吹奏楽のための協奏曲

Concerto for Wind Orchestra



指揮

大井剛史(正指揮者)

Takeshi Ooi, Conductor

チケット料金

《2019年7月10日(水)発売》(全席指定・税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,500 C席 ¥1,500

各種割引 《TKWOチケットサービスのみでの取扱》

U25割引 ¥2,000

団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございます。詳細は東京佼成ウインドオーケストラチケットサービスまで。※割引の併用はできません。

チケットのお申し込み

▼東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

■ TEL 0120-692-556 (9:30-16:30/土・日・祝を除く)

■ FAX 03-5341-1255 オフィシャルサイトより専用申込書をダウンロード

■ メール ticket@tkwo.jp ご希望の公演日・公演名・席種・枚数、
お客様のお名前、ご住所、お電話番号をお送りください。

▼プレイガイド

○チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード:146-340

○ローソンチケット 0570-084-003 Lコード:34178 / 0570-000-407(オペレーター)

○e+(イープラス)

○東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296



TICKET 東京佼成ウインドオーケストラWEBチケットサービス いつでも予約が可能! 座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券 が可能に!

定期メンテナンス
毎日3:00-4:00

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催：佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ 共催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

後援：一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、公益財団法人日本音楽教育文化振興会、

一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人日本吹奏楽普及協会、株式会社ボニーキャニオン、株式会社テレビマンユニオン、公益財団法人としま未来文化財団

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155 <http://www.tkwo.jp/> Twitter @TKWOJapan Instagram tkwojapan facebook <http://www.facebook.com/tkwojapan/> LINE@ tkwojapan

「もつとも新しい音楽」と 「もつとも古い音楽」の出会い

富樫 鉄火（音楽ライター）

日本における、本格的な吹奏楽版バッハは、おそらく、1961年のギャルド・レビューブリケース吹奏楽団の初来日コンサートが最初だった。いまや伝説の『トッカータとフーガニ短調』である。当時、朝日新聞が「人の呼吸によるバイオルガン」日本で聴きなれてる吹奏楽の概念とあまりに違った美しさ』とまで絶賛した、衝撃の名演だった。

あれから約60年。吹奏楽による「もつとも古い音楽」バッハは、「もつとも新しい吹奏楽オリジナル」との組み合わせで、私たちの前に登場することになった。仕掛けたのは、毎回、ユニークなプログラム構成で唸らせる、大井剛史である。

今回は、3つのちがつたタイプの原曲——オルガン曲（聖アントン・ガントーラ（羊は安らかに草を食み）、ヴァイオリン独奏曲（シャコンヌ）の、吹奏楽版が演奏されるのだ。『聖アン』はシェーンベルクが『シャコンヌ』はストコフスキーや齊藤秀雄が、管弦楽版に編曲しており、しばしば演奏されている。響きのちがいを聴き比べるのも一興だろう。

18世紀のバッハを堪能したあと、後半は一気に21世紀ジャンプする。まずは、世界で活躍する人気作曲家・酒井健治の新作である。酒井は名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンポーザー・イン・レジデンス（座付き作曲家）で、今回は、その名フィルとの共同委嘱である（名フィルでも、大井剛史が初演指揮する）。最近、酒井の初めての吹奏楽曲『青のアンティフォナ』が初演され、大好評を博したばかりだ。今度は、どのような響きを聴かせてくれるのだろう。

最後は、ついにTKWOがこの曲に挑むのか——と多くの人たちが息を呑んだ、高畠伸の『吹奏楽のための協奏曲』全5楽章である。2016年、大阪音楽大学創立100周年記念に委嘱作曲された作品で、およそ吹奏楽で使用するすべての管打楽器を駆使する大編成。しかも、そのほぼすべての楽器にソロ的な出番がある。たいへんな難曲で、初演を指揮した井上道義が「何しろ難しくて必死にさせられた」「誰も出来んぞアレは……でも、やるとなつたんだから頑張りましたが」と、白旗をあげかけたほどの曲なのである。

バッハから世界初演の新曲、そして大編成の難曲まで、この日の東京芸術劇場は、スーパー・ヴィルトゥオーゾが炸裂する祝祭空間と化すにちがいない。〔敬称略〕

大井剛史（正指揮者）

Takeshi Ooi, Conductor



©K.Miura

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京芸術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。若杉弘、岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラブチエフスキイの各氏に指導を受ける。2000年～2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。2007年～2009年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。2008年アントニオ・ペドロッティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。2009～16年ニューフィルハーモニー・オーケストラ千葉（現・千葉交響楽団）常任指揮者、2009～13年山形交響楽団指揮者、2013～17年同正指揮者を歴任。現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者。このほかほんどの国内主要オーケストラを指揮し、多彩なレパートリーとその誠実な指揮でいずれも高い評価を得ている。オペラの分野では、在学中より新国立劇場、東京二期会などのオペラ公演で副指揮者を務め、2002年「ペレアスとメリザンド」（ピュージュ）を指揮しデビュー、以降多くのオペラ作品を指揮するほか、ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」（バーンスタイン）も指揮。バレエの分野では「ロメオとジュリエット」（プロコフィエフ）などで新国立劇場バレエ団の公演を度々指揮、国内を代表するバレエ団やダンサーが一堂に会した「NHKバレエの饗宴」でも指揮を務めた。さらに、小松原庸子スペイン舞踊団や、野村萬斎、花柳壽輔、井上八千代といった日本舞踊界の名手たちと共に演するなど、幅広い舞台芸術分野で活躍している。東京芸術大学音楽学部非常勤講師（吹奏楽）、尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

酒井健治（作曲）

Kenji Sakai, Composer



©Maxime Lenik

京都市立芸術大学卒業後渡仏。フランス国立パリ高等音楽院作曲科、ジュネーヴ音楽院作曲科を最優秀の成績で卒業後、Ircam（フランス国立音響音楽研究所）にて学び、2012年マドリッド・フランスアカデミーの会員に選出された。リヨン国立管、ルツェルン響、ベルギー国立管、N響、京都市響、読売日本響、レ・ヴァン・フランセ、アンサンブル・アンテルコンタンボラン等の著名な音楽団体、またマルヴァン・カンブルラン、ジョンサン・ノット、ジョンサン・ショットハマー、エドウイン・アウトウォーターや下野竜也等の指揮によって作品が世界初演され、2017年には名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンポーザー・イン・レジデンスに就任。武満徹作曲賞第一位、エリザベート王妃国際音楽コンクール大賞、文化庁長官表彰（国際芸術部門）、芥川作曲賞等次々に受賞し、2015年にはローマ賞に選ばれた。京都市立芸術大学講師。

東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra



©Atsushi Yokota

1960年（昭和35年）5月、立正佼成会附属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通じ高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコード

デイリング、テレビ・ラジオに出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2014年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・サンデルリンクが首席客演指揮者、藤野浩一がミュージック・アドバイザーに就任。2020年に楽団創立60周年を迎える。

定期会員券

東京定期演奏会（全3公演）を毎回専用指定席で
ご鑑賞いただけます。

一般発売:2019/6/19(水)

【お取り扱い】
TKWOチケットサービス

席種	S	A	B	C	U25*
全3公演	¥15,000	¥12,000	¥9,000	¥4,200	¥6,000
1回券×3公演	¥20,000	¥15,500	¥11,500	¥4,500	¥6,000

*U25席は【A席orB席アリ】から座席をお選びいただけます。（1回券の場合は座席選択不可）※購入時にお申し出いただいたご本人様のみお使いいただけます。
※その他割引との併用はできません。

TICKET 東京佼成ウインドオーケストラ
WEBチケットサービス

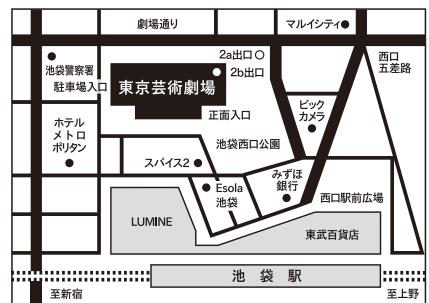
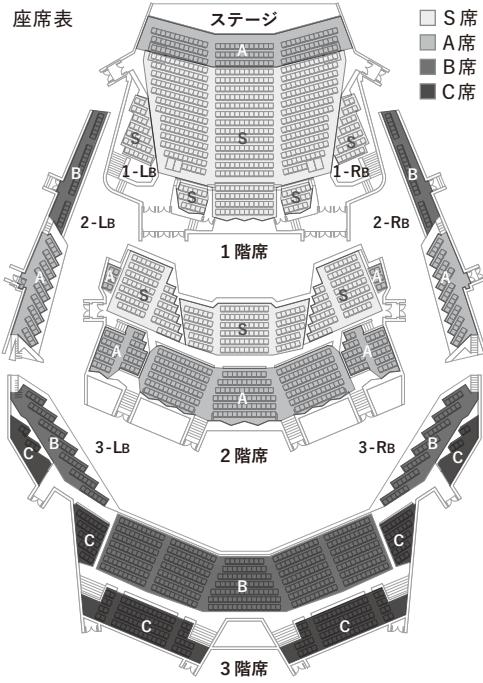
いつでも予約が可能！ 座席指定 クレジット決済 コンビニでの支払・発券 が可能に！



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

座席表



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。

詳細はTEL0120-415-306(9:00～17:00・土・日・祝を除く)へ
お問い合わせください。